山田美津代　一般質問

農業（アグロエコロジーで町内の農業発展検討を）

【問】アグロエコロジーという生態系を生かす農業に日本の農業を守り発展していくヒントがある。現在の大規模農業に対して小規模家族農業に転換しなければ食糧保障、気候変動などの問題に対応できなくなる。又、ミニマムアクセス米輸入をやめ農家の所得を増やし後継者不足などにも対応が必要と国に求めるべきだ。

【町長】　アグロエコロジーは農業と生態学を統合し持続可能な農業を目指す概念、気候変動などの被害が多くなり本町でも地域の実情に応じた農業について農業者の皆様と協議を行い取り組みを検討する。

公共施設（農業センター建て替えは住民要望を重視して）

【問】広瀬区の農業研修センター建て替え基本計画案は住民の避難所が欲しいという要望とかけ離れた平屋の公民館だったことで住民が不安を覚えている。浸水予想1.1ｍに対して60㎝のかさ上げだけで安心の確保ができない。一時避難所というがアイワ交通のバスが来ても道路寸断されたら二次避難所には行けない。

【町長】　区民のワークショップでの話し合いを経て今後の利用を考えて平屋とまとめたもので住民の要望とかけ離れてはいない。引き続きご意見を調整しながら建て替えを進めていく。

子育て支援（4月からの学童や待機児童問題、西幼稚園跡地）

【問】①　3校の育成クラブが民営（株式会社）になることで不安の声がある。その対応や研修体制は。
②　保育所待機児童が90名もあり畿央子ども園幼稚園も待機が出ている。見込みが甘かったのではないか。
③　跡地は子育て支援拠点として募集するという総合政策課と子ども支援課各課で共通認識をもって募集してほしい。

【教育長】　①2月に説明会して心配の声は無かった。研修も行う。②90人の待機は8人になる見込み。幼稚園は宅地開発が進み想定よりニーズが多かった。③赤部区との協議を経た後、事業者の公募を行う。施設規模など詳細は決定後に実施予定。

八尾春雄　一般質問

学校教育（大阪・関西万博について）

【問】小学校5校中学校2校が遠足で出かける申し込みをしたとのことだが下見はしたか、懸念材料は払拭できたか。万一事故が発生した場合は誰が責任をとるのか。

【町長・理事者】下見は4月と8月になる。事故発生の場合教育委員会と学校長が責任を負う。

平和（核兵器禁止条約について）

【問】日本被団協にノーベル平和賞が授与された。広陵町議会は核兵器禁止条約に我が国も参加することを国に求める意見書を採択している。広陵町長も参加する平和首長会議では核兵器禁止条約の批准を求める国への要望を本年1月に発している。被爆者のサーロ節子さんは核兵器禁止条約を批准しない国に対して「はらわたが煮えくり返る」と痛烈な声を上げておられる。町長の認識はどうか。

【町長】核兵器も戦争もない平和な世界の実現に向けて町としてできるところから取り組みを進める。

社会教育（住民監査請求について）

【問】2月20日4名の住民が中央公民館のことで監査請求を行い受理された。町はどのような対応をとるのか。公民館条例で「公民館を設置する」ことを定めているのに、公民館を廃止し機能再編で進めようとするのは条例違反ではないか。未執行の予算についてはいったん立ち止まって住民の声を十分に把握してから対応すべきだ。紛糾した11月の説明会から5か月を経過して2回目の説明会とは今まで町は何をしていたのか。

【町長・理事者】監査委員に提出された請求書は把握していない。この問題では議会に意見を聞かせてほしいと言ったのに回答がなされなかったので機能移転案を提示したものだ。4月のシンポジウムでこの問題での説明を終わりにするつもりはない。引き続き利用者など関係者と話し合う予定だ。

令和7年3月議会　採決状況（賛否が分かれた議案を掲載）　賛成○反対×　＜敬称略＞

議案	日本共産党		維新	公明党		無所属（議長は採決に加わらず）									議決結果
	八尾	山田	坂口	谷内	吉村	小原	河野	千北	岡本	小西	笹井	谷	坂野	青木	
一般会計補正予算（中央公民館廃止・機能再編に300万円を投入）	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	賛成11反対2で可決
子ども子育て支援計画（コンサルタントに1100万円投じて作成依頼）	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	賛成11反対2で可決
国保税改定（111名200万円の増税）	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	賛成11反対2で可決
高額療養費制度の維持を求める意見書	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×		×	○	賛成4反対9で否決
令和7年度予算（一般会計・国保・介護・後期高齢・学校給食）	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	賛成11反対2で可決